

目 次

・総合研究報告

持続可能な広域医療情報連携ネットワークシステムの構築に関する研究

研究代表者 小川 彰

・分担研究報告

1. 「広域医療圏でのネットワークを ICT で支援するシステムの構築に関する検討」
2. 「費用対効果が高く、低廉な遠隔医療システムの導入に関する検討」
3. 「遠隔医療システムが[地域包括ケアシステム]と一体的に運用されるための課題の検討」
4. 「岩手県において望まれる遠隔医療システムに関する研究」
5. 「皮膚科遠隔診療に関する研究」

・平成 26 年研究報告

1. 第 1 回班会議

「データから見た地域経営戦略 ～医療を中心に～」

有限責任監査法人トーマツ パブリックセクター部

ヘルスポリシー&ストラテジー マネージャー 鈴木 紀秀

「2025 年へのロードマップ ～医療介護総合確保法と地域医療ビジョン～」

国際医療福祉大学大学院 教授

参議院厚生労働委員会調査室客員調査員 武藤 正樹

2. 第 2 回班会議

「気仙医療連携システムの構築に向けた取り組みと課題」

岩手県立大船渡病院院長 伊藤 達朗

「人口減少社会に向かう日本の医療福祉の現状と将来予測

- 特に岩手県に焦点を当てて -」

国際医療福祉大学大学院 教授 高橋 泰

3. 第 3 回班会議 講習会 ～持続可能なネットワークシステムとは～

「地域包括ケアシステムを支えるネットワーク事例からのご紹介」

株式会社 NTT データ 公共事業本部 田中 智康

「中規模～大学病院の病診連携システムのご紹介」

株式会社 アストロステージ 代表取締役 平本 淳一

「仮想化技術の解説」

ユニアデックス株式会社 東北営業所 鈴木 斉

「サーバ分散型外部データの技術と PACS について」

テクマトリックス株式会社 医療システム事業本部長 依田 佳久

「フィルムレスからペーパーレスへと進化を遂げた PACS を超える次世代製品の運用」

株式会社インフィニットテクノロジー アプリケーション担当 伊藤 孝

4. 第4回班会議

「みやこサーモンケアネットについて ~学んだことと、反省と、これから」

岩手県立宮古病院 診療情報管理室長 細谷地 昭

「OKはまゆりねっとの現状と課題」

岩手県立釜石病院 院長 川上 幹夫

「在宅医療連携システム【ゆい】について ~14年間のあゆみ~」

もりおか往診クリニック 代表 木村 幸博

「ICTを活用した見守りネットワーク形成 -地域包括ケアに資するために」

岩手県立大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 小川 晃子

5. 第5回班会議 講習会 ~遠隔医療の実務を考える~

日本遠隔医療学会 常任理事 長谷川 高志

「遠隔医療の基礎：遠隔医療の基礎、制度、これまでの経緯、政策」

「遠隔診療の概観：テレビ電話による在宅医療、病病連携での診療行為の形態」

「モニタリングの概観：慢性疾患の在宅患者モニタリング、

循環器、糖尿病、呼吸器などの形態と現状」

6. 成果報告会

「皮膚科遠隔診療、実現に向けて必要な環境と機能を検証する」

岩手医科大学 皮膚科学講座 研究員 小野寺 好広

「大学病院を中心とする地域医療情報連携の課題」

岩手医科大学 小児科学講座 教授 小山 耕太郎

「地域医療の充実に必要なネットワーク構築の鍵」

自治医科大学 地域医療学センター センター長 梶井 英治

・平成 27 年研究報告

1. 成果報告会

「遠隔医療って何だろう、どんなことができるのかな」

日本遠隔医療学会 常任理事 長谷川 高志

「皮膚科遠隔医療の成果報告会～陸前高田と盛岡を結んで～」

岩手医科大学 皮膚科学講座 准教授 高橋 和宏

「皮膚の冬場のトラブル～乾燥肌とかゆみを主に～」

岩手医科大学 皮膚科学講座 助教 櫻井 英一

2. 成果報告会 アンケート報告

・研究成果の刊行に関する一覧表

・研究成果の刊行物・別刷